

スマートシティさいたまモデル

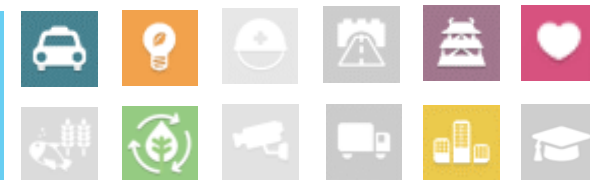
実施地域

埼玉県さいたま市

実施団体

美園タウンマネジメント協会

対象
都市課題



対象地域の特徴・課題・目標（目指すスマートシティ像）

・さいたま市の概要

さいたま市は東京の都心部の北側、30km圏内に位置している。新幹線6路線をはじめとした、鉄道路線が結節する交通の要衝となっており、東日本各地と首都圏を結ぶ「ヒト・モノ・情報」の交流拠点として、「東日本連携の中核」を担っている。人口は約133万人を超え、日本で9番目に人口の多い都市となっている。

・さいたま市におけるスマートシティの取り組み

2009年～

運輸部門の二酸化炭素排出量の削減を目指した、電気自動車などの次世代自動車普及施策「E-KIZUNA Project」をスタート

2011年～

国の総合特区「次世代自動車・スマートエネルギー特区」として指定を受け、「ハイパーエネルギーステーション」、「スマートホーム・コミュニティ」、「低炭素型パーソナルモビリティ」の普及といった、3つの重点プロジェクトの取り組みを開始

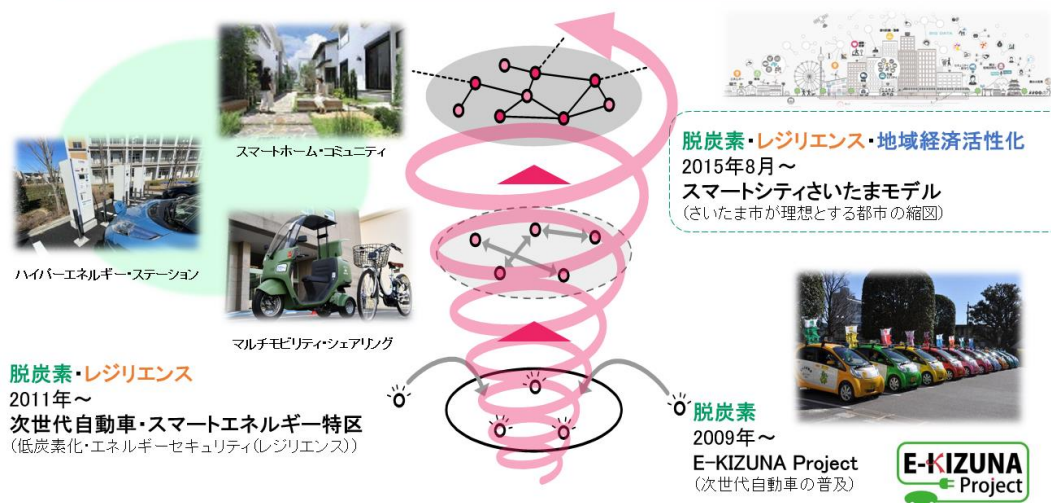
2015年～

環境・エネルギー分野だけではなく、健康・モビリティ・エネルギー・コミュニティなど、AIやIoT、データを利活用した、「分野横断型」の「スマートシティさいたまモデル」の構築に向け、取り組みを進める

・スマートシティさいたまモデルの強み

「公民+学」の協働・連携したエコシステムにより、スマートシティ実現のための様々な事業を行っている。

美園地区での実証フィールドの提供や普及啓発、「美園タウンマネジメント協会」の会員企業や大学、または市内企業との連携、都市OS「共通PFさいたま版」を活用できることが強み。



◇ 技術・データを活用した都市・地域の課題解決への取組み

「共通プラットフォームさいたま版」では、特定のデバイスやメーカーを問わず、様々なデータやサービスを統合させ、住民にはワンストップで、市民生活の質を向上させるためのサービスとして提供する仕組みを目指す。

自動運転バス実証



マルチモビリティシェアリング



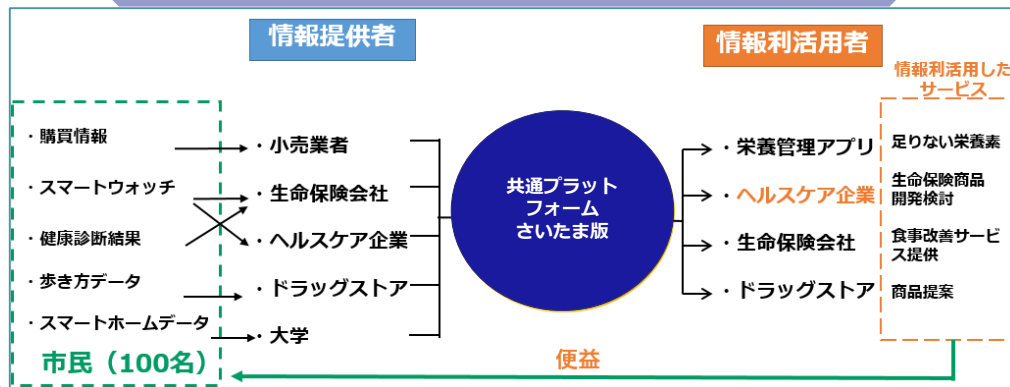
スマートホームコミュニティ



フードマイレージ



「ミソノ・データ・ミライ」プロジェクト



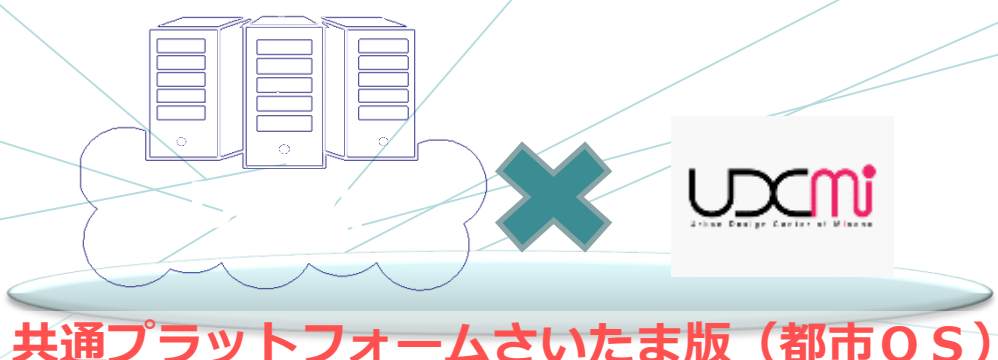
地域ポイント



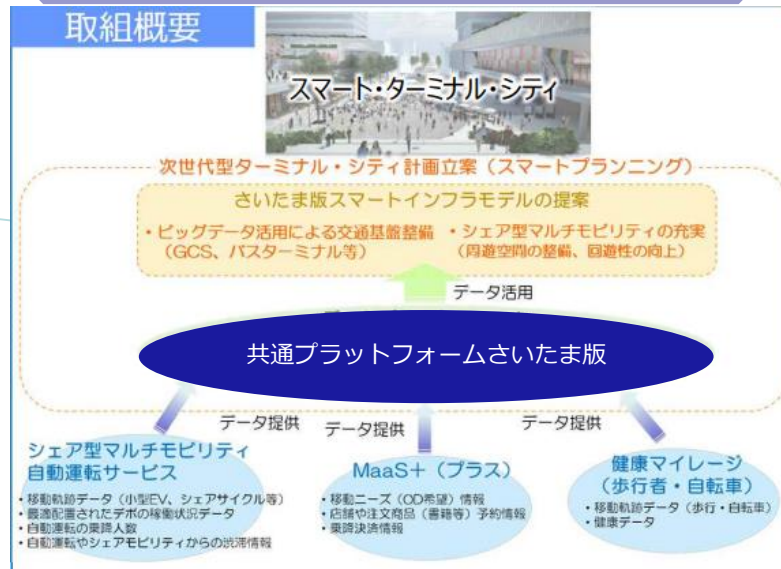
子育てシェア



地域の情報発信



スマートプランニング



地域コミュニティの創出



◇ 実施体制図

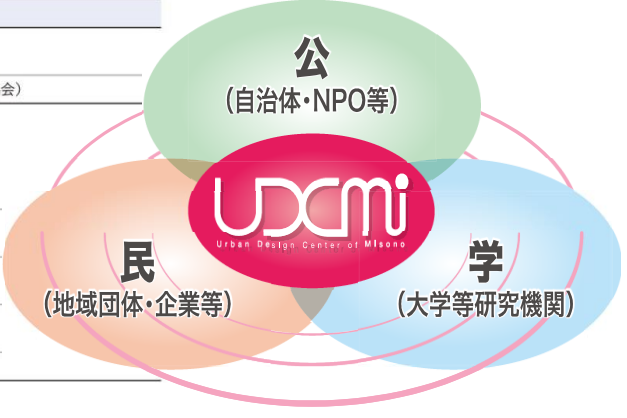
美園タウンマネジメント協会 会員一覧

分類	組織・団体名	
公	●さいたま市	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
民	株式会社アキュラホーム ●イオンディライト株式会社 イオンベイト株式会社 株式会社AsMama エフビッドコミュニケーションズ株式会社 株式会社ココロマチ 株式会社埼玉りそな銀行 株式会社ジェイコム埼玉・東日本 ソフトバンク株式会社 株式会社エックス都市研究所 株式会社タニタ デジタルグリッド株式会社 西松建設株式会社 株式会社日本総合研究所 損害保険ジャパン株式会社 フェリカポケットマーケティング株式会社 ミザワホーム総合研究所 三菱電機株式会社	イオンクレジットサービス株式会社 イオンバイク株式会社 ●イオンリテール株式会社 株式会社FMシステム コーユーレンティア株式会社 埼玉県住まいづくり協議会 合同会社サイバー工房 積水ハウス株式会社 東京電力パワーグリッド株式会社 株式会社高砂建設 株式会社中央住宅 東京ガス株式会社 ●日本アイ・ビー・エム株式会社 パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 株式会社B T M 三菱H C キャピタル株式会社 ●一般社団法人美園タウンマネジメント
学	●慶應義塾大学 芝浦工業大学	工学院大学 東京電機大学

※●：幹事会員

みその都市デザイン協議会 会員一覧

分類	組織・団体名	
公	自治体	さいたま市 埼玉県
	公益法人等	埼玉スタジアム2002公園管理事務所（公益財団法人埼玉県公園緑地協会）
民	土地区画整理事業関係者	浦和東部第一特定土地区画整理事業審議会 大門下野田特定土地区画整理事業審議会 元・浦和東部第二特定土地区画整理事業審議会 元・岩槻南部新和西特定土地区画整理事業審議会 大門上・下野田特定土地区画整理組合
	自治会関係者	美園地区自治会連合会 新和地区自治会連合会
	立地企業	イオンリテール株式会社 浦和レッドダイヤモンズ株式会社
	交通事業者	埼玉高速鉄道株式会社 国際興業株式会社
	まちづくり法人	一般社団法人美園タウンマネジメント
学	埼玉大学 芝浦工業大学	



◇ プロジェクトのスケジュール

2009年
E-KIZUNA Project
運輸部門からのCO2排出削減対策として、電気自動車普及施策を開始。

2011年
次世代自動車・スマートエネルギー特区
東日本大震災を契機とし、災害に強い、レジリエンス性の高い都市づくりを目指し、国から地域指定を受け、3つの重点プロジェクトを推進。

2014年
●スマートシティさいたまモデル、美園タウンマネジメント協会 設立準備

2015年
●スマートシティさいたまモデル開始
健康・モビリティ・エネルギー・コミュニティなど、AIやIoT、データを利活用した、「分野横断型」の「スマートシティさいたまモデル」の構築に向け、取り組みを開始
●美園タウンマネジメント協会、みその都市デザイン協議会、まちづくり会社（一社）美園タウンマネジメント、拠点施設「アーバンデザインデザインセンターみその（UDCMi）」設立
●都市OS「共通プラットフォームさいたま版」開発～実証

2021年
「たまぽん」アプリ 提供開始

2025年
スマートシティさいたまモデルの実現

◇ その他（受賞歴、政府が進めるスマートシティ事業への選定

等）※令和3年11月現在

- <受賞歴>
- ・グッドデザイン賞2016 「グッドデザイン賞」（平成28年10月）
 - ・ジャパン・レジリエンス・アワード2017「優秀賞」（平成29年3月）
 - ・一般社団法人オープン&ビッグデータ活用地方創生推進機構（VLED）「データを活用した新たなまちづくり賞（日本IBM）」（勝手表彰）（平成30年3月）
 - ・第3回 先進的まちづくりシティコンペ「国土交通大臣賞」（平成31年2月）
 - ・国土交通省による
不動産プロフェッショナル国際マーケット会議（仏・カンヌ）での情報発信（平成31年3月）
 - ・グッドデザイン賞2019 「グッドデザイン賞」（令和元年10月）
 - ・第7回 プラチナ大賞優秀賞「新しい時代のまちづくり賞」（令和元年11月）



- ・Impress DX Awards2019「プロジェクト部門（自治体）グランプリ」（令和2年3月）
 - ・第8回グッドライフアワード「環境大臣賞 部門賞 自治体部門」（令和2年12月）
 - ・グッドデザイン賞2021「グッドデザイン賞」（令和3年10月）
- <総務省事業への選定>
- ・データ利活用型スマートシティ推進事業（2017年、2020年）
 - ・情報信託機能活用促進事業（2018年、2019年）
 - ・地域IoT実装推進事業（2018年）
 - ・データ連携促進型スマートシティ推進事業（2021年）